

職員朝礼校長より 4.

11月5日(木) **「教わる気になるな、問いも自分で見つけろ」**

問いは体験から起こります。体験については深さが問題となります。ですがその体験の深さもそれに見合う言葉の深さがなければただただ過ぎ去るものになります。生徒には深い言葉に触れさせる必要があります。この深い言葉は分かる必要はありません。聖書でも仏典でも、四書五経でも、シェイクスピアでもいい。(偉大な先人先哲の言葉であれば、何でもいいのです。数式でも作品でもいい。とにかく簡単に分かりそうもない重みのある、難しいものです) ということばに生徒が触れることのできるような工夫をお願いします。